



環境コミュニケーション



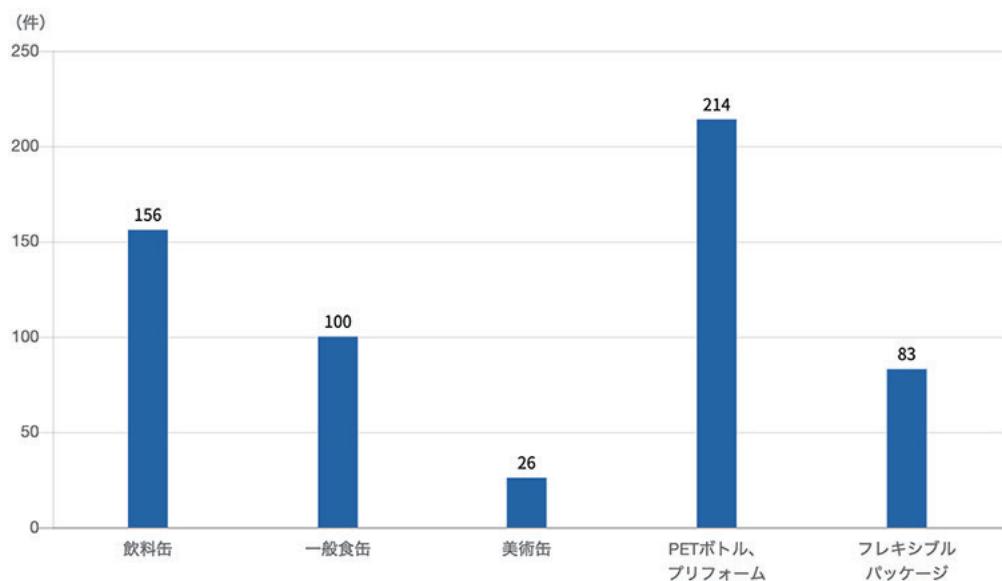
お取引先とのコミュニケーション

「CO₂排出量見える化」の取り組み

東洋製罐グループは、あらゆる素材のパッケージを製造しており、20年よりも前から缶やびん、樹脂容器などのライフサイクルアセスメント（LCA）を実践してきました。東洋製罐では、得意先からの問い合わせに対応し、容器の原材料調達から廃棄までのCO₂排出量を算定しています。CO₂見える化により、CO₂排出用の削減の提案とサポートにつなげていきます。

CO₂見える化に関する問い合わせ件数（調査容器数）

※2021年10月～2022年9月



地域とのコミュニケーション

東洋製罐事業グループは、容器を通じて環境を学んでもらおうと、次代を担う子供たちへの教育支援活動として、小・中・高等学校を対象にした出前授業を実施しています。また環境イベントへの参加などを行っています。

環境出前授業

東洋製罐では2011年から容器包装の3Rに関する出前授業を開始し、東洋製罐グループ各社と協力して対応しています。また、2019年10月より、東洋製罐グループホールディングスのホームページから環境出前授業の依頼ができるようになりました。授業の詳細はサイトでご確認をお願いします。

また、学校の要望に合わせたプログラム作成については、学校側と事前に打合せ等を行い別途対応しています。

参考URL

東洋製罐グループの教育支援プログラム

<https://www.tskg-hd.com/csr/school/>



地域イベントへの協力

東洋製罐テクニカルセンターでは、2022年11月5日、東京都中野区沼袋地区青少年育成沼袋地区委員会主催のミニリーダー講習会にて、容器に関する講義を行いました。当日は、小学生や保護者、地域の方など20名にご参加いただき、講義の後、実際に持ち寄った物を中野工業高等学校（令和5年度以降、中野工科高等学校）の設備を使用し、缶詰めにする体験もしていました。



東京都中野区沼袋地区 青少年育成沼袋地区委員会 ミニリーダー講習会 講義の様子

キッズサイト

子供向けのキッズサイト「容器を学ぼう」は、東洋製罐グループのキッズサイトです。東洋製罐の各容器の役割、歴史や環境についての豆知識、自由研究ワークシートなどの情報に、グループの容器情報を追加しています。グループ各社のコンテンツを徐々に充実させ、容器の特徴や魅力を発信していきます。

参考URL

容器を学ぼう

<https://www.toyo-seikan.co.jp/kids/>

